

駒大 4(3-1)3 中大
(9位・6) (3位・8)

得点者(アシスト)

6分:[駒] 三島(田村)
17分:[中] 林(斎藤)
19分:[駒] 田村(岡)
26分:[駒] 島田
55分:[駒] 島田(P K)
89分:[中] 桜井(南木)
89分:[中] 斎藤

KOMAZAWA	CHUOU
GK②岡 大生(2)	GK①小野博信(3)
DF③鈴木寿毅(4)	DF⑨南木 享(4)
DF⑤伊藤 龍(3)	DF②山形雄介(4)
DF⑩中山友規(3)	DF③比嘉隼人(4)
DF⑭武田憲明(4)	DF⑦斎藤広野(4)
MF⑮平岩宗(4)	MF⑧柴橋浩太(3)
MF⑰森本雄一(4)	(60分)⑭桜井翔仁(2)
(85分)⑱山崎良介(4)	MF⑥永木亮太(2)
MF①①島田祐輝(4)	MF⑤村田 翔(3)
(85分)⑳濱田 宙(1)	MF⑨柴田公章(4)
MF③山崎健太(3)	(68分)⑯中林 大(4)
FW②三島康平(3)	FW①①小池悠貴(4)
FW⑨田村貴之(4)	FW⑭林 容平(1)
(89分)⑫田中信也(2)	

S U B	S U B
GK①矢田雄基(4)	GK⑩畑 実 (2)
DF②武田憲明(4)	DF⑫田中健作(3)
DF⑫金 正也(2)	DF⑬山田佑介(3)
DF⑬山崎欽吉(1)	MF⑭高田大将(3)
FW⑩山下真太郎(4)	MF⑯橋引祐輔(3)
M A N A G E R	M A N A G E R
秋田浩一	佐藤 健

警告(C)/退場(S)

【駒】16分:平岩宗(C), 42分:三島康平(C), 74分:三島康平(S)
【中】54分:斎藤(C), 63分:比嘉(C), 73分南木

[シュート] 11:13 [GK] 12:13 [CK] 3:6 [直接FK] 21:15
[間接FK] 1:5 [主審] 岡部拓人 [観衆] 約150人

※上記データは全て左側の数字が駒澤。



田村、初スタメンで初得点!

駒澤大学4×3中央大学

見えた活路と弱点
2連敗し迎えた中大戦。「長く駒大のサッカーをやっている4年生を信頼して」(秋田監督)との理由から2トップの一角に田村、センターハーフには森本・平岩のコンビを据えた布陣で勝負に出た。
その期待に応えるかのように田村が躍動する。開始から持ち味のスピードを生かし、積極的にDFラインの裏を突く動きはチーム全体を活性化。6分に三島のゴールをクロスでお膳立てすると、1点を失った直後の19分にも岡のバントキックに抜け出し鮮やかなルーブシュートを決める。この4年生FWの活躍で、さらに勢いを増した駒大は、島田のPKを含む2得点を追加し、点差を3点に広げた。
これで勝負は決まったかと思われたが、74分に三島がこの日2度目の警告で退場すると徐々に劣勢に。試合後、選手が口々に「DFラインを下げすぎた」と語ったように、数的不利の状況でプレスが噛みず

Komazawa topics



森本・平岩 デビュー

中大戦で森本(写真・左)と平岩(写真・右)がリーグ戦でデビューを果たした。森本は試合後「歴史あるチームで、まさか自分が出れると思わなかったので凄く嬉しかった」と喜びを語った。
初のセンターハーフのコンビだったが、スタメン定着に向けいいスタートを切った。

MAN OF THE MATCH

FW 田村貴之

初得点に「ビックリしました」と語る田村だったが、田村のスピード、粘りは勝利の鍵となった。

慌てて後手に回った結果、苦しい状況に追い込まれた。集中の糸が切れたロスタイムに立て続けに失点し、試合は終了。3試合ぶりの勝ち点3という結果にも、後味の悪い試合内容だっただけにロッカーームに引き揚げる選手の表情に笑顔はなかった。
「ロスタイムをゼロに抑えていれば…」と指揮官が嘆いたように、昨季から大事な時間帯で失点される「勝負弱い」印象は拭いきれない。だが、この日に田村が見せたような前から行く姿勢を全員で90分間徹底し、持続すること出来れば、上位浮上の日もそう遠くはないはずだ。(上瀧 悠平)

持ち味のスピードで最後までボールを追い続ける田村。(撮影・土屋春佳)